

## 「浅沼組が技術発表会を開催」

株式会社浅沼組（本社：大阪市、代表取締役社長 浅沼誠）は、8月6日、2024年度の技術発表会を開催しました。賞を決めるための事前の社員投票では890名以上からの投票があり、過去最多の投票数という盛り上がりを見せました。また、技術発表会当日は大阪本店より対面とWeb配信による「ハイブリッド開催」とし、リアルタイムで全国の作業所や支店などから300名以上の視聴があり、活発な質疑や意見が寄せられました。

開催に先立ち、浅沼誠社長から「今回の技術発表会では『社長賞』2編を含む6編の表彰講演があります。2021年に『人間にも地球にもよい循環』を目指すリニューアル事業ブランド『ReQuality』を立ち上げ、環境配慮に資する技術の一層の活用を推進してきましたが、今年の4月に新しくスタートした中期3ヵ年計画において『環境・社会への貢献』が注力するテーマの1つであり、本日の技術発表会でも『環境技術賞』の発表があります。また、内勤の作業所支援部署からの発表もあり、現場とは違った目線と視点による技術論文発表講演を楽しみにしています。『ヤングチャレンジ賞』3編、『奨励賞』3編も表彰していますが、特に、ヤングチャレンジ賞は、若手社員の技術に対する意気込みが感じられるものであり、当社の技術力向上を牽引する存在として期待しています。」との挨拶がありました。

続いて、社員投票と審査によって選考された社長賞2編、優秀賞3編、環境技術賞1編、計6演題（後掲）の発表と質疑応答を行いました。その後、特別講演として、松尾 和生氏（株式会社日本設計フェロー・公益社団法人日本建築家協会近畿支部 支部長）から 演題「玄 archi + tect 伝統から革新へ～発想の原点回帰」をご講演いただきました。



浅沼社長挨拶



表彰状授与後に浅沼社長との記念撮影（左：社長賞受賞者、右：優秀賞と環境技術賞受賞者）



受賞者による発表



特別講演：「玄 archi + tect 伝統から革新へ～発想の原点回帰」  
 松尾 和生氏（株式会社日本設計フェロー・公益社団法人日本建築家協会近畿支部・支部長）

受賞演題（発表順）

発 表 演 題	
1（社長賞1）	土地履歴調査による地中支障物の予測手法
2（社長賞2）	柱・梁コンクリート強度相違及び仕口部分鉄筋組立の高難易度による仕口PC a化での施工改善
3（優秀賞1）	空間情報技術の活用における生産性向上の検証
4（優秀賞2）	公共工事の予定価格の分析と考察
5（優秀賞3）	物流倉庫のRC床クラックについて作業所で実施した対策事例
6（環境技術賞）	畑の土とおがくずを用いた立体木摺土壁の千客万来芋松への実装

【お問合せ先】

〒569-0034 大阪府高槻市大塚町3丁目24番1号

株式会社浅沼組 技術研究所 舟戸 教允

TEL 072-661-1620 FAX 072-661-1730 E-mail: funato-norimasa@asanuma.co.jp